

八月七日、八日私は長久手市中学生広島平  
和体験学習事業で広島に行きました。  
最初に、私達は原爆ドームに行きました。  
そこは、原爆が落ちる前までは、広島県産業  
奨励館と呼ばれ、外壁は緑色だったそうです。  
ですが、今の原爆ドームは、外壁がはがれ、  
コンクリートやレンガがむき出ししていました。  
私が原爆ドームを見た瞬間に感じたこと、そ  
れは「恐怖」ただそれだけでした。学校の授  
業で見る写真等では感じられない圧力で私は  
恐いということしか考えられないくらいでし  
た。  
その後、平和公園等も見学しましたが、一  
番印象に残っているのは、広島平和記念資料  
館です。そこには、原爆が落とされた時、  
「死の斑点」と言われた紫色の斑点がでてい  
る舌や、被害にあった人の写真等が展示され  
ていました。その中でも特に心を動かされた  
のは、被爆者の方々が描いた絵でした。目に

長久手中学校

三年

伊藤悠芳

